研究者一覧

◆基本情報

TENTIN TW	
氏 名	德岡 大 (TOKUOKA, Masaru)
職名	講師
所属	高松大学発達科学部
専 門 分 野	教育心理学、発達心理学、動機づけ
学 歴	大正大学人間学部人間福祉学科臨床心理学専攻 卒業 (2010.3) 広島大学大学院教育学研究科心理学専攻 博士課程前期 修了 (2012.3)
学 位	修士(心理学)

◆教育研究分野

■教育上の能力及び職務上の実績

【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】

「算数科における電子黒板」(印刷中).斎藤 昇・秋田美代・小原 豊(編)子どもの学びを深める新しい算数科教育法

「潜在曲線モデル」(2014). 小杉考司・清水裕士(編)M-plusとRによる構造方程式モデリング入門(pp. 188-207

【資格・特許等】

【その他特記事項】

■研究テーマ

達成目標理論、回避動機の行動へ及ぼす影響、他者志向的動機づけ

■主な著書(3点)

「トランクの中の道具たち」(2017).前田和寛・小杉考司(監訳)ベイズ統計モデリング:R, JAGS, Stan によるチュートリアル(pp. 729-744)

「潜在曲線モデル」小杉考司・清水裕士(編)M-plus と R による構造方程式モデリング入門(pp. 188-207)

■主な論文(3点)

「アルバイト場面における他者志向的動機づけが作業量の促進に及ぼす影響――実験による検討――」(印刷中). パーソナリティ研究.

「加速度計を用いた小学生の授業参加・課題従事行動の把握」(印刷中). 日本教育工学会論文誌.

「外国語における形態統語的鈍感性とそのエビデンス:ベイズ統計学による再検証」(2016)ことばの科学研究.

■所属学会

日本心理学会、日本教育心理学会、日本教育工学会、日本パーソナリティ心理学会、日本発達心理学会、日本野外教育学会、中国四国心理学会

◆その他

■社会貢献(学外での活動)

■管理運営(学内での活動)

IR委員、学生相談室員、ゼミ連絡会、学外セミナー、げんき村、卒業論文・卒業論文構想発表会

■受賞等

広島大学 平成24年度組織的な若手研究者等海外派遣プログラム (2012.3)

第6回広島大学ドリームチャレンジ賞 (竹林由武・徳岡 大・田中圭介・山根嵩史・佐藤勝義 「心理学研究の立案・成果報告に役立つ実践的データ解析法の普及」)(2012.11)

広島大学 卓越した大学院拠点形成支援補助金事業博士課程後期学生研究活動支援プログラム (2013.3)

第7回広島大学ドリームチャレンジ賞(徳岡 大・山根嵩史・西田若葉・佐藤勝義. 「RとMplusを使用した医療・心理データ解析勉強会」)(2013.11)

中国四国心理学会71回大会優秀発表賞(徳岡 大・森田愛子. 「他者のためだともう少し頑張れる?―ベイズ推定を用いた検討―」) (2016.2)